

教員名	沈 律	所属学科	経営学科
<p>【ゼミでは何を学ぶのか】</p> <p>このゼミでは、会社法について学びます。会社法は、日本の経済において欠かせない大手の上場会社はもちろん、街中の小さい会社まで、日本に設立されている会社の全般にわたって係る法律です。特に、会社法における重要な争点について一緒に研究します。</p>			
<p>【どのように学ぶのか】</p> <p>I 各学年におけるゼミ活動</p> <p>2年次の基礎演習では、法律を勉強する上で必要なことについて学びます。例えば、法律文献の検索方法や判例の検索方法などを説明します。また、グループを分けて、グループごとに仮想の会社を作り、その会社の最初から最後までを会社法に照らしながらシミュレーションします。その過程からどのようなときに、どのような会社法の規定が適用されるかについてディスカッションをしてもらいます。</p> <p>3年次の演習 I では、共通の資料をもって、会社法の争点についてテーマを選び、そのテーマについて報告をしてもらいます。毎回、報告が終わったら、当該報告について全員でディスカッションをします。</p> <p>4年次の演習 II では、卒業論文の作成を目的とします。卒業論文を完成させるために必要なプロセスを行います。テーマの確定や研究計画、文献調査、論文作成、添削および校正までのプロセスにより、大学生活の最後を飾る卒業論文を完成してもらいます。</p> <p>II ゼミにおける課外活動</p> <p>ゼミの課外活動としては、コロナの影響はありますが、コロナが収束したら、合宿、懇親会、他の大学との法律討論会などを予定しています。課外活動の詳細については、ゼミに参加する皆さんと話し合っていて決めていきたいと思えます。</p>			
<p>【学んだことはどのように活かせるのか】</p> <p>会社法は、一般的な生活において身近な法律ではないと思われがちです。ですが、将来、社会生活を始めて、会社で仕事をするとときに、法律に反しない行動や判断を下すことに役立つでしょう。</p> <p>また、ビジネス関連の資格試験（例えば、ビジネス実務法務検定試験）において、会社法が含まれる場合があります（ビジネス実務法務検定試験では、会社法は必須です）。そのような資格を取得したい学生には、このゼミで会社法について勉強することは役立つと思います。</p>			
<p>【おすすめの入門書・基本テキスト】</p> <p>川井信之『手にとるようにわかる会社法入門』（かんき出版） リチャード・セイラー（遠藤真美訳）『行動経済学の逆襲』（早川書房） 遠藤研一郎『僕らが生きているよのなかのしくみは「法」でわかる～13歳からの法学入門～』（大和書房）</p>			
<p>【まだ見ぬ君へのメッセージ】</p> <p>大学の生活は、皆さんの人生において様々な意味で重要な時期であり、大学でしか経験できないことも色々あると思えます。興味が湧くものについて夢中になったり、色んな人々と付き合ったり、話し合ったりすることなどが、すべて皆さんにとっての宝物になるのです。その中で自分はどのような人であるかを見つけることは、これからの人生においても重要なことですので、是非、積極的に有意義な大学生生活を目指してください。</p>			